

## 特記仕様書

### 1 目的

本特記仕様書は、宮城県岩沼市（以下、「甲」という。）において管理する水道料金システムの賃貸借及び設定作業（以下「本件」という。）を行うにあたり、安定的かつ円滑な業務運営を行うため、システム導入受託者（以下、「乙」という。）に求めることを定めたものである。

### 2 基本方針

本件は、水道料金システムや関連機器等の賃貸借、運用支援及び保守で構成するものとし、その内容は以下のとおりとする。

- (1) データセンターを利用したクラウド環境で形式とする。
- (2) クライアント端末および機器等のハードウェアを更新すること。
- (3) 検針業務で使用する機器については、スマートフォンとする。
- (4) 更新機器の搬入、設置、設定および動作確認作業を実施すること。
- (5) ネットワーク環境は、必要に応じて回線敷設やネットワーク構築を行う。
- (6) 乙は、水道料金システムを稼働させるために必要に応じてテスト、検証を行うこと。
- (7) 水道料金システムの運用サポート及び保守を行うこと。

### 3 業務内容

- (1) ハードウェア更新  
安定的な運用が可能となるよう機器更新を行うこと。
- (2) システム対応作業  
ハードウェア更新に伴い、以下の対応を行うこと。
  - ・Microsoft Edge での動作保証対応
  - ・データベースのバージョン更新および動作確認
  - ・甲が用意するプリンタでの納付書発行確認
  - ・上記対応に伴う設定変更および必要最小限のプログラム修正
- (3) 検針機器対応  
検針業務で使用する機器はスマートフォンとし、スマートフォン対応の検針システムを導入するものとする。  
スマートフォンによる検針においては、指針値等の検針情報に加え、現地環境の撮影を可能とするものとする。

撮影データは指針情報とは別のデータとして取り扱い、指針情報と同時に取り込み、同一の施設情報に紐づけて管理できるものとする。

(4) 機器設置作業

更新機器の搬入、設置、初期設定、既存環境からの切替作業および動作確認を行うこと。

(5) ネットワーク

データセンターと接続するネットワークは水道料金システム専用の独自ネットワークとして構築する。庁舎内は既存環境を活用し、ネットワーク機器は更新を行う。新たな環境の整備が必要な場合は、乙の責任と負担によって行うものとする。

(6) ソフトウェア仕様

水道料金システムの機能仕様については、別紙1「システム機能仕様書」に記載のとおりとする。

(7) ハードウェア仕様

導入機器は、保守性を考慮し国内メーカー製とすること。また、4年3か月にわたる安定稼働に必要な機器（クライアント端末、周辺機器等）を選定すること。機器の仕様および構成は、別紙2「導入機器等一覧」に記載のとおりとし、想定機種と同等かそれ以上の機能の有すること。

#### 4 データの取扱い

(1) 必要に応じて既存の水道料金システムから抽出したデータを新たに導入する水道料金システムへ取り込み、データの移行を行うこと。

(2) データを移行する場合の範囲は次のとおりとする。水栓情報、メーター情報、使用者情報、送付先情報、調定情報、入金情報、支払方法情報、支払方法情報、還付情報、還付情報、交渉記録情報、コンビニ収納情報、開栓・開閉栓記録情報

(3) 既存水道料金システムからのデータ抽出費用は本件に含むものとし、費用は乙から既存の水道料金システムのベンダーである（株）BSNアイネット東北営業所へ直接問い合わせをすること。データ移行の取込費用は乙の負担とする。

(4) データベース更新作業に伴い必要となるバックアップおよびリストア作業は本件に含める。

#### 5 保守およびサポート

更新後のクライアント端末、検針用端末、水道料金システムおよびクラウド基盤について、安定稼働を目的とした保守および問い合わせ対応を行うこと。

保守およびサポートの詳細は、別紙3「保守およびサポート範囲」に定めるとおりとする。

## 6 データセンターの定義

本件で利用する水道料金システムはクラウド環境上で運用されており、当該クラウド基盤を構成するデータセンターは、以下の要件を満たすものとする。

- (1) 震度6相当以上の耐震構造を有すること。
- (2) 停電時にシステム運用が可能な非常用電源設備を備えていること。
- (3) 機器の転倒・移動防止等の対策が講じられていること。
- (4) 24時間365日の監視体制が確保されていること。
- (5) 不正侵入防止等のセキュリティ対策が講じられていること。

## 7 成果品

本件の実施にあたり、乙は以下の成果品を作成し、甲に提出するものとする。

- (1) 作業工程表
- (2) 端末操作マニュアル
- (3) 業務完了報告書

## 8 検査及び検収

乙は、本件が完了したときは、速やかに業務完了報告書を甲に提出するものとする。

甲は、提出された成果品および作業内容について検査を行い、本仕様書どおり履行されていることを確認したうえで検収を行うものとする。

## 9 入札の範囲

入札額については、本件に係る以下の費用を含めた総額とする。

- (1) クライアント端末および検針用端末等の機器更新費用

- (2) 機器設置、設定および切替作業に係る費用
- (3) スマートフォン検針対応に伴う各種システム対応費用、操作説明および導入支援に係る費用
- (4) 水道料金システム、導入機器およびクラウド基盤の保守およびサポート費用
- (5) データセンター利用料および通信回線費用

## 10 その他

本仕様書に定めのない事項または疑義が生じた場合は、甲乙協議のうえ決定するものとする。